

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事をお知らせください。

◆連絡先
安芸高田市 政策企画課
TEL 42-5612
〒731-0592
安芸高田市吉田町吉田791番地
E-mail info@akitakata.jp



惜しまれつつ45回の歴史に幕 第45回高宮駅伝競走大会

12月7日(日)、大雪の影響が心配されましたが、当日は好天に恵まれ、予定どおり開催されました。高宮駅伝は11人の走者がたすきをつなぎながら高宮町のすべての地域をめぐるもので、今年は川根をスタートし船木がゴールとなりました。最後の開催となる今年、9チームが参加し、苦しい表情をしながら懸命に走る走者に沿道から、多くの方が声援を送っていました。
全員が無事ゴールし、閉会式では、表彰のほか長年運営に尽力された方々へ感謝状が贈られ、惜しまれつつ45回の歴史に幕を閉じました。



入館作家の第3期作品展示替え 八千代の丘美術館 冬まつり

八千代の丘美術館今年度の入館作家14名の新たな作品展示替えにあわせ、12月7日(日)に開催された「冬まつり」。
作家によるギャラリートークや、参加者がオリジナルのカラージュバッグやイルミネーションランプを作るワークショップが行われました。また、F棟では、入館作家の加地先生が描かれた母子像に囲まれて、しま ひろこさんが優しい歌声で弾き語り。市民ギャラリーでは、L棟に入館されている積山先生の作品の前に、能見 誠さんがコントラバスを演奏。
音楽と美術のコラボレーションや創作の楽しみに触れることができる1日となりました。



人気の安芸高田ウィンドアンサンブル クリスマスロビーコンサート

12月13日(土)、高宮公園パラッツォにおいて、人気の高い吹奏楽団、安芸高田ウィンドアンサンブルのロビーコンサートが開催されました。
クリスマスが近いということもあり、子どももたくさん来場していました。ディズニーアニメの主題歌レット・イット・ゴーや妖怪ウォッチメドレーなど子どもにも人気の高い楽曲が演奏されると、子どもたちは大喜び。
ハンドベルによる合奏もあり、楽しい雰囲気になって、約80人の来場者はとても満足そうでした。



寒さに負けない心を鍛える！ 第51回寒稽古納会並びに鏡開き

1月11日(日)、第51回目を迎える寒稽古納会並びに鏡開きが行われました。
甲田文化センターミュージズでの開会式の後、空手道同好会修武館(本部:甲田町、支部:吉田町、向原町、安芸太田町)の皆さんが、JR甲田駅、穴戸弓箭神社を経由して駆け足で江の川へ。入水時には、あまりの冷たさに驚いていた子どもたちも、いざ稽古となると、大人と一緒に大きな声を出しながら型を決めていました。子どもたちのたくましい表情は、今後の成長を楽しみにさせてくれるものでした。



安芸ひろしま武将隊と吉田のまちなかを歩く 「甲冑まち歩き&神楽鑑賞」バスツアー

12月13日(土)と20日(土)に、安芸ひろしま武将隊と一緒に甲冑姿でまち歩きをして、その後神楽門前湯治村で神楽鑑賞をするバスツアーが開催されました。
まち歩きコースは、安芸高田少年自然の家「輝ら里」から清神社まで史跡などをめぐりながらの1.5kmで、2回とも雪や雨が降る悪天候でしたが、歩く直前にはあがり、参加者の皆さんは戦国時代の風景を想像しながら歩いておられるようでした。1回目は安芸ひろしま武将隊の毛利元就と輝元が、2回目には輝元と吉川元春が三矢の訓碑や清神社などで解説をし、参加者の皆さんは興味深そうに聞いていました。



家田 莊子さんによる人権講演会 一緒に生きて行きましょう～生きるということ～

12月7日(日)、作家・高野山真言宗僧侶の家田 莊子さんによる人権講演会が、向原生涯学習センターみらいで行われました。
講演では、家田さんが数々の取材を通じて聞いたお話の中から、いじめや虐待、差別を受けた人達の苦しみ、またご自身が小学生のときにいじめに遭った苦しみなどを話され、来場した皆さんは熱心に耳を傾けていました。一人ひとりの人権が守られ、誰もが明るく生きていくためにはどうすればいいのか、考える機会となりました。



人権が大切にされるために 第20回心耕祭

12月6日(土)、八千代文化施設フォルテで、心耕祭が開催されました。
人権標語優秀作品表彰の後、青少年の声を聴く会では、八千代町内の小中学校の児童・生徒が、前を向いて堂々と自分の考えをスピーチ。「まちづくり・ひとづくりと風土」と題した広島経済大学教授 川村 健一さんによる人権講演会では、川村さんが世界各国のまちづくりの事例や文化を紹介し、自分たちが住みたいまちにするにはどうすればいいのかを考えるよいきっかけになりました。